

聴力検査をお受けになる患者さんへ

検査の種類	検査時間	検査の内容
純音聴力検査	約15分	純音聴力検査は、ヘッドホンを通して色々な音を聞いてもらいどこまで小さな音が聞こえるか検査します。
ティンパノメトリー検査	約15分	聴覚器官の一部である中耳の状態を見ます。 専用のプローブを耳道に挿入し、空気圧を変えながら音の伝わりを調べます。
耳小骨筋反射検査	約15分	顔面神経麻痺の部位診断や難聴の原因を調べます。 専用のプローブを耳道に挿入し、音を聞いた時の耳小骨筋という筋肉の反射を調べる検査です
OAE検査 (耳音響放射)	約15分	OAE検査は、色々な音を聞いてもらい音の伝わり方をみる検査です。 専用のプローブを耳道に挿入して検査します。
語音検査	約1時間程度	言葉が正常に聞き取れているかどうかの語音明瞭度を測定する検査です。 ヘッドホンから流れてくる50音を聞き取り、正答率を調べます。
ASSR (聴性定常反応検査)	約2時間程度	音刺激に反応した脳からの電位を特殊な方法で記録する検査です。 低音～高音までの広い範囲の周波数の検査が可能です。 ※予約検査です。